

# 台東育英

VOL. 20

台東区立台東育英小学校

No. 3

校長 瀬下 清

<http://www.taitocity.net/taidoukuei-s/>

## 学校における新しい生活様式「台東育英スタイル」

校長 瀬下 清

しっとりとした空気に緑の香りが漂う季節となってきました。

6月1日より学校が再開となりました。これまでの長期間にわたり、ご家庭におかれましては、家庭学習をはじめ、様々な対応をご依頼し、ご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝を申し上げます。

子供たちにとりまして、3月2日から始まった臨時休業日から数えますと、途中、春休みもありましたが、台東育英小学校に登校するのは90日ぶりとなっています。もうしばらくは、分散（隔日）登校を行いますので、引き続き、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、学校教育活動が再開となり、子供たちの元気な声が台東育英小学校の校舎に戻ってきます。改めて、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならない「ウィズ・コロナ」との認識に立ちつつ、子供たちの健やかな学びを保障することとの両立を図ってまいります。本来、学校教育は、教員から子供たちへの対面指導、子供同士の関わり合いなどを通じて行われていくものです。その学校教育ならではの学びを大事にしながら、感染症予防の視点にたって、教育活動を進めていきます。

そこで、台東育英小学校では、「3つの密」を徹底的に避け、学校における新しい生活様式「台東育英スタイル」を導入し、感染のリスクを可能な限り低減しつつ教育活動を継続してまいります。（概要は、別ページ参照）

この「台東育英スタイル」の実践は、感染防止3つの基本（1身体的距離の確保、2マスク着用、3手洗い）の子供たちへの指導のみならず、ご家庭での健康観察、教材等の消毒に加え、給食時間や休み時間、登下校時の子供たちの行動の見守り、さらには、地域のボランティア等の皆様のご協力も得て、学校・家庭・地域の連携を図りながら、学校全体で取り組んでまいります。

また、保護者の皆様には、学習面についてもご心配されている面もあるかと思えます。この点につきましても、国や都、台東区教育委員会の指導の下、本校の教職員が一丸となって、子供たちの学習の保障に当たってまいりますので、ご安心ください。今、求められている子供たちの学力は、予測不可能な社会でもたくましく生きていく力となる確かな学力です。新型コロナウイルス感染症とつなげていくとすれば、「社会科では、感染が広がった地域の特性や習慣・文化の違い、感染症の歴史など、算数では、感染者数などの状況の表やグラフなど、理科では、ウイルスについて、道徳では、差別やいじめを許さない心の育成など」といった生きた学習となるはずで、6月1日からの台東育英小学校の教育活動が充実したものとなるよう、新たな決意でスタートをしてまいります。